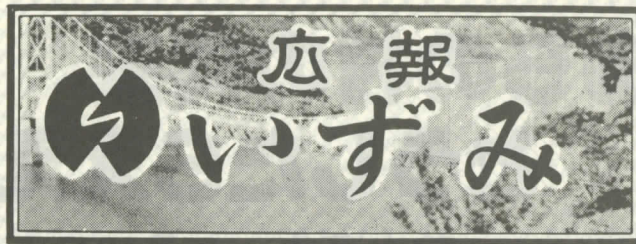


1976 (毎月1回発行)
7月号

(村の面積)
332.60 km²

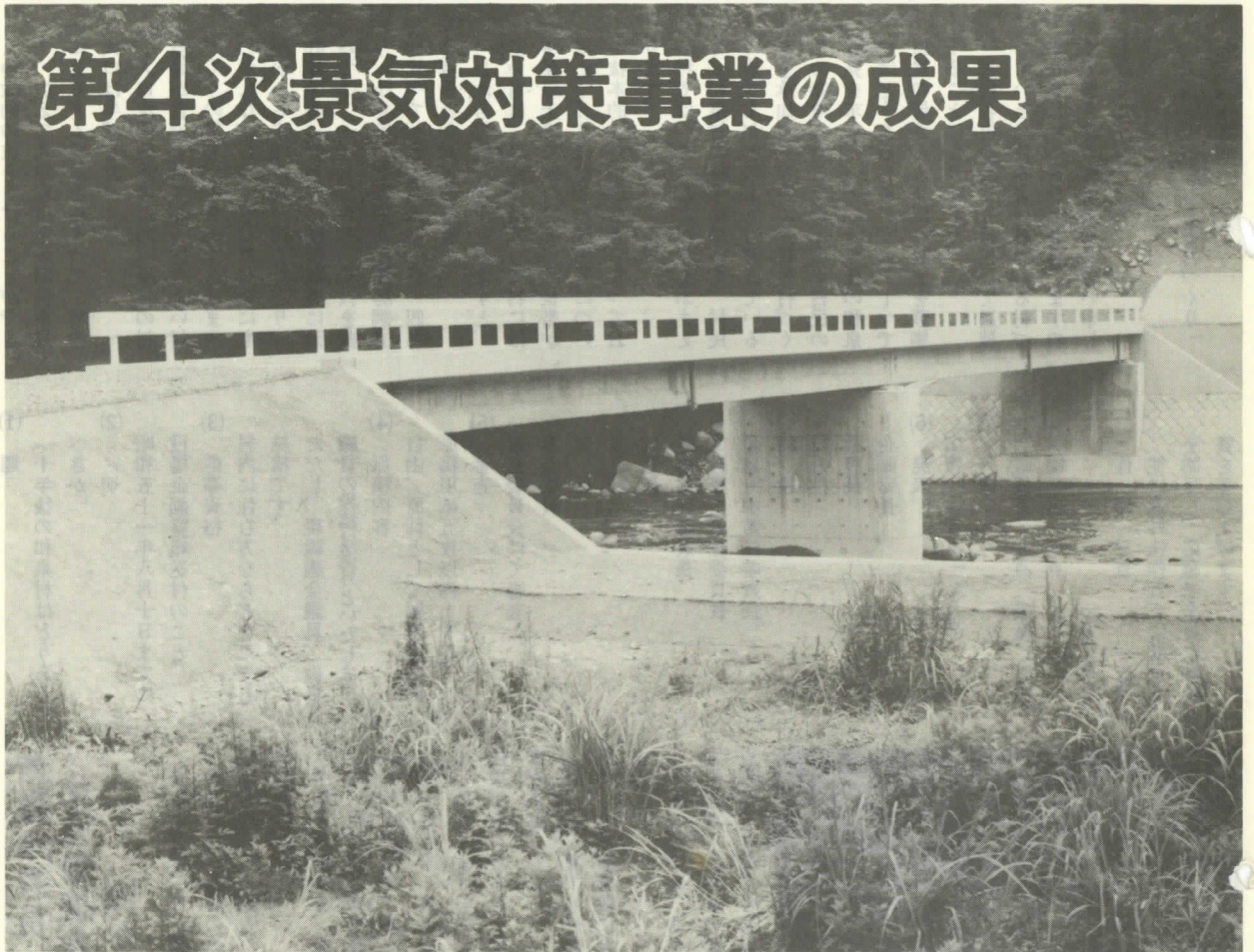
発行所 福井県大野郡和泉村



(昭和51年6月1日現在)

村の人口	1,991人
総人口	1,019人
男	972人
女	2人
出生	2人
死亡	3人
転入	10人
転出	574世帯
世帯数	

第4次景気対策事業の成果



林道開設 下谷線

延長 360 m 幅員 4.0 m

一斉消毒のお知らせ

梅雨明けとともに本格的な夏を迎え、蚊、ハエ等の異状発生も予想されますので、例年のおり伝染病予防を目的とした各家庭の一斉消毒を次の日程により実施する予定です。

〈日程〉

◎七月二十日 角野前坂、朝日前

坂、後野、伊月

◎七月二十一日 貝皿、川合、板倉、角野

◎七月二十二日 朝日

◎七月二十三日 下山、上大納

下大納

キャンプ 魚つり

魚つり

水遊びに注意

出水期に入り集中豪雨による、河川の増水が予想されます。

驚ダムのゲートからの放流だけでなく、石徹白ダムや山原ダムも

洪水のため、自然に越流します。

キャンプ、魚つり、川遊びには

充分注意して下さい。

電源開発株式会社

長野地区発電管理所

大野郡和泉村教育委員会

あらの村の将来 どうしたらええやるの

論文募集 8月10日まで

昭和三十年代における我が国経済の急激な成長は農山村の若者を都市へ流出させ、農山村社会の構造を根底からくつがえし過疎問題といわれる種々の弊害をひき起した。本村も他の山村の例にもれず

この激動の波をさけることができず、加えて九頭竜川電源開発事業によるダム建設と相まって、村の人口は半減した。

人口流出防止のため、歴代の村当局が苦勞を重ね、住みよい村づくりの努力がなされております。しかしながら、こうした努力にもかかわらず減少の一途をたどり、昨年十月に行われた国勢調査においては、一八七九人と二千人を割り、十年前の昭和四十年国勢調査に比べて、五七四人、二三・四％の減少となっております。

しかも村内の世帯をみますと、若い者は、都会で就職して村には中年以上の夫婦だけという世帯が増えており後継者の確保等について抜本的な対策が必要となっております。

村では、こうした現状をふまえて、和泉村の将来について、村民の皆さんがどのように考えているかを承知すると共に今後の村づくりの参考とするため、広く村民の意見を求めたいと「十年後の和泉村はどうあるべきか」のテーマで村民の皆さんより広く論文を募集することになりました。

村民各位の英知を結集して過疎をくいとめ住みよい魅力ある村づくりをしていきたいと思っております。皆さんの御協力をお願い申し上げます。

「住みよい魅力ある村づくり」

論文募集要領

- (1) 題 「十年後の和泉村はどうあるべきか」
 - (2) 〆切 昭和五十一年八月十日までに役場企画室宛送付のこと。
 - (3) 応募資格 村内に住む方ならどなたでも結構です。
 - (4) 原稿内容 自由、原則として四百字詰め原稿用紙五枚以内とする。
 - (5) 審査 審査委員会にて審査
 - (6) 発表 総務常任委員長、文教厚生常任委員長、産業土木常任委員長、助役、収入役、教育長、企画室長
 - (7) 入選 最優秀 一点 賞金二万円、優秀 二点 〃 一万五千元、佳作 三点 〃 一万円
- 他に選外佳作五点到記念品を贈呈し、応募者全員に参加賞を差し上げます。

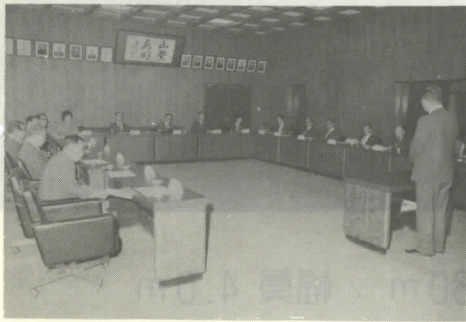
新採用教員 父兄懇談会 開かれる

去る六月十二日、新らしく本村へ赴任された七名の先生方の父兄をお招きして、恒例の父兄懇談会が開かれました。

午前八時四十分、役場議場において、村長、教育委員長より歓迎のことばがあり、また教育長からは、「一日も早く立派な先生になつていただくよう努力します。」との挨拶があつたあと、父兄の自己紹介がありました。

続いて、朝日小中学校と宿舍を見学、立派な施設に驚いておられました。

大納地区では、幼小中学校の授業を参観、我が子の指導ぶりに目を細めてうなずく父兄も多く、ほ



ほえましい風景でした。また、大納地区村民体育館や、保育所など、初めてみる鉱山の町「中竜」に感嘆の声がきかれ、早朝からの疲れもふつとんだ思いでした。

正午からは、懇談会が開かれ、村を挙げて教育に取り組んでいる姿を目のあたりにされた父兄から「こんなに恵まれた自然と、すばらしい教育環境の中で、力一杯勉強できる我が子は、本当に幸福者だ。みなさんの期待に、こたえられるよう精進してほしい。」と感想が述べられるなど、誠に有意義な一日でした。

農作業メモ

六月～七月の気象予報は、平均気温、日照ともに平年並みであるが、つゆ明けはや、遅れ、七月中旬にかけて天候不順の予報が出ており、葉いもち病、ドロオイ虫の発生の好条件となる。

前年発生した地帯、山間部、山沿い地帯の窒素肥料多用田では、初期発生どきの早期薬剤散布が望まれる。

◎葉いもち病・・・キタジンP、ヒノザン

(注) 補植用苗は発生源になりやすいので、補植したのち早期処分する。

◎ドロオイムシ・・・スミチオン
バイジェット

第八十一回定例議会

議案六件報告二件を可決

第八十一回和泉村議会は、六月二十八日招集され、昭和五十一年度一般会計補正予算(第一次)を始め、税条例の一部改正、使用料及び手数料条例の一部改正など議案六件、報告二件を原案どおり可決しました。

◇工事請負契約の締結について
おもな議案は次のとおりです。

◇和泉村使用料及び手数料条例の一部改正について
老人福祉センター

使用料
会議室 一回、一〇〇〇円以内
和室 一回、一五〇〇円以内
調理室 一回、一〇〇〇円以内
入浴料 一人 一〇〇円
村内に居住する老人については原則として無料とする。
中央公民館

使用料
講堂 一回、三〇〇〇円以内
会議室 一回、一〇〇〇円以内
視聴覚室 一回、一〇〇〇円以内
村内住民については、原則として無料とする。

◇福井県町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の増及び同組合規約の変更について

常勤の職員の退職手当支給事務を共同処理するため、組合を組織する地方公共団体の数の増及び市の加入に伴い規約の一部について所要の改正をするものである。

◇教育委員会の委員選任につき議会の同意を求めることについて
教育委員に三島勇氏(後野)が、選任されました。

◇昭和五十一年度和泉村一般会計補正予算(第一次)
今回の補正額は、五千六百二十四万六千円ですが、そのおもなものは、次のとおりです。
農林水産業費、
九百五十八万四千円
(林業振興対策補助、おうれん事業補助金)
土木費 一千五百七十六万円
(藤倉橋改良)

◇昭和五十一年度和泉村営スキー場事業特別会計補正予算(第一次)
今回は、二百三十万円が補正されました。

◇昭和五十一年産米価格等に関する意見書の提出について

* * *

経験者課程 (甲・乙・丙)

月	日	曜	時 間	会 場	定員
8月	12日	木	10.00 ~ 16.30	福井県福井合同庁舎	50人
"	17日	火	"	" 若狭 "	"
"	30日	月	"	武生市中央公民館	"
9月	2日	木	"	敦賀市勤労福祉センター	"
"	10日	金	"	福井県福井合同庁舎	"

初心者課程

月	日	曜	時 間	会 場	定員
8月	19日 20日	木 金	10.00 ~ 17.00	福井県社会福祉会館	100人
"	25日 26日	水 木	"	敦賀市勤労福祉センター	"

狩猟講習会が開催されます

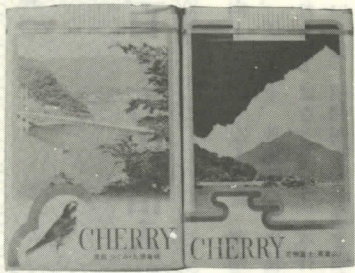
狩銃、空気銃または、わなを使用して狩猟しようとするものは、狩猟者講習会を受けなければ、免許を受けることができません。
所定の手続きをすまして、受講されるようお知らせします。

◎手数料
乙、丙 二〇〇〇円
甲 一五〇〇円
経験者 一〇〇〇円

観光たばこ

「ふくい」発売について

専売公社金沢地方局は、福井県



老人施設に

山菜を送る

和泉村民生委員

老人施設に入居されている方々に和泉の新鮮な山菜を食べ長が生き延びていただくこと、去る六月十三日、民生委員が、知名洞にて、山菜取りを行いました。

この日、二台の車に分乗し二時間たらずで、約四十キロの山菜を取りその後、フキやミズナを修理し食べられるままにして、大野市の和光園と聖和園に送られました。また、心のこもった送りものに老人の方々は新鮮な山菜料理に舌づつみ、長が生きが出来ること、委員の方の善意を感謝されていました。



農産物を植付すると 補助金が支給されます

昭和五十年
までは、米の需
給均衡、農産物
の転換をはかる
ため生産調整が
行なわれてきま
した。

米の安定生産
は、この事業に
より確保される
見込みでありま
すが米以外に農
産物の増産の必
要性に迫られ
水田総合利用対
策事業が行なわ
れます。左記に該当する作物を水
稲と同じくして栽培した場合は補
助金が交付されることになりました。

〔細部については業務課へ
おたずね下さい。〕

実施期間

昭和51年より昭和53年まで

交付対象水田

次の一に掲げる水田等のいずれ
かであつて二に掲げるすべての
要件を満たすものであること。

一、(イ)当該年度に水稲の作付けが
可能な水田

(ロ)土地改良通年施行に係る水
田

(ハ)昭和四十四年水稲の収穫後に

おいて当該年度十一月三十
日から造成された普通畑又
は樹園地等

二、(イ)当該年度に一枚を単位とし
て稲の作付けが行なわれな
いこと。
(ロ)昭和五十年年度に稲作転換奨
励補助金の対象となつたも
の。

(ハ)永年性植物が植えられてい
たもの。

(ニ)当該年度の十一月三十日現
在において農地であること。

(イ)一般奨励補助金の場合
補助金の額(十アール当り)

三三、〇〇〇円

(ロ)特認食用作物二八、〇〇〇円
(イ)その他 二三、〇〇〇円

(イ)奨励作物
(イ)一般奨励作物 五十六、〇〇〇
きゅうり、トマト、ナス、ピ
ーマン、かぼちゃ、いちご、す
いか、メロン、まくわうり、し
ろりり、とうがらし、オクラ、
キャベツ、はくさい、ほうれん
そう、ねぎ、たまねぎ、レタス、
カリフラワー、しゅんぎく、み
つば、せり、パセリ、ふき、
しそ、にんにく、にら、らつき
よう、みょうが、食用菊、だい
こん、かぶら、にんじん、ごぼう
しょうが、アスパラガス、えだ
まめ、青さやえんどう、青さや
いんげん、大豆、小豆

(ロ)畑作物
たばこ、い草、桑、花き、種
苗(花木、芝を含む)、水田養
魚。

国民年金事業 四年間で九千七百十万円借入

住みよし村づくりの礎に役立つ

村民の皆さんが納められている
国民年金や厚生年金の保険料は、
やがては年金として皆さんにお返
しされますが、それまでは積立金
として、安全確実に、かつ、でき
るだけ有利に運用され、将来の給
付財源を確保することに努めると
ともに、その運用にあたっては、
その一部分が保険料拠出者、年
金制度加入者及びその家族の福祉
の増進に直接役立つ分野に還流さ
れるようになっております。

すなわち、年金積立金の使途は、
(イ)国民生活の安定向上に直接役立つ
住宅、生活環境整備(簡易水道
等)厚生福祉施設(保育所等)、文
教施設、中小企業、農林漁業等の
分野に重点を置くこと、
(ロ)残余についても、国民生活の安



定向上の基礎となる道路、運輸通
信、国土保全、地域開発等に運用
されることになっており、本村に
おいては、昭和四十七年度と昭和
四十八年度の二年間で千二百万円
を借り入れて村民グラウンドを建設
し、昭和四十九年度には六千七百
九十万円を借り入れて村民体育館
大葬場、こみ処理車の整備を行な
い、昭和五十年年度は、保育所建設
資金として五百八十万円、児童館
建設資金として千七百七十万円を借
り入れております。

さらに、保険料拠出者、被保険
者等への直接還元という趣旨で、
毎年の積立金の預託増加額の1/3相
当額を、年金制度の被保険者等の
福祉増進に直接役立つ分野に運用
することとされております。

和泉村青年団

統一劇場開演を 目指して

この便りが村民の皆さんに届く
頃には、「ふるさと」の公演は終っ
ていることでしょうか。そして、観
覧下さいました皆さんからは、色

たばこは村内で
買いましょう

色な感想をいただいていることと
思います。

私たちは、この公演を村に住む
すべての人々に観てもらいたい嬉し
からおうと思ひ企画しました。

この公演の日まで私達は色々な
問題で苦しめられました。金銭的
な事、団員相互の意見のくい違い
等、ふり返って見るとよくこま
でやってこれたものだと思います
これも、皆さんの暖い励ましの言
業と、ご協力があったからだと思



います。私達は、この事業を通じ
て「若者の団結」という何ものに
もかえがたいすばらしいものを得
たのです。

今、ここに公演の日を迎えて思
うことは、私達青年団にとって、
新しい明日へ向つての出発点なん
だということです。現在私達の村
は過疎でなやんでいます。この問
題にも私達は全力でぶつかつて見
たいと思います。

スポーツコーナー

村民スポーツの祭典花開く
各種球技大会開催される

和泉村体育協会

☆バレーボール大会

本年度当協事業の幕明けとして、村民バレーボール大会が、去る六月六日の日曜日、村民体育館において、開催されました。

バレーボールは、和泉村民の十八番ともいわれる種目のとおり、攻守に白熱した試合が展開されました。回転レシーブあり、クイック攻撃あり、サーブ・レシーブをするたびに、場内は、われんばかりの喚声があきおこり、日頃の練習の成果が満ちあふれた大会であった。

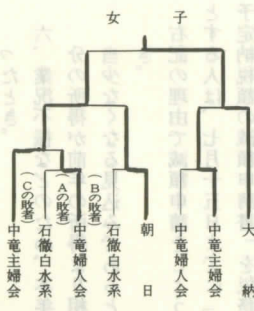
競技は、男子がリーグトーナメントで、女子は、変則トーナメントで行なわれた。男子は、常勝の石徹白水系チームに対して、一矢をむくいんと大納チームが向ち向かったが、石徹白水系チームの壁は厚く、本年も石徹白水系チームに優勝杯が手わたされた。

一方、女子は、ライバル同志の戦かいたとなり、二回戦で勝つていきあがる大納チームが、決勝でも勢いがおとろえず、中竜主婦会チームをくだし、優勝の栄誉を勝ちとった。

／結果／

男子		女子	
Aリーグ	石徹白	中竜	朝日A
石徹白	2-0	2-0	1
中竜	0-2	2-0	2
朝日A	0-2	0-2	3
Bリーグ	朝日B	大納	下野
朝日B	0-2	2-0	2
大納	2-0	2-0	1
下野	0-2	0-2	3

石徹白水系 2 大納 0



☆野球大会

年々和泉村に根づきつつある野球大会は、六月二十日の日曜日、黒谷グラウンドにおいて開催された。

競技は、日本亜鉛鋳チーム・電源開発チーム・九龍チームの三チームが参加し、リーグ戦方式によって行われた。

今大会は、例年になく実力が伯仲しており、すべて一点差をあらそう好ゲームが展開された。結局地力にまさる地元日本亜鉛鋳チ

ムが優勝をさらった。

結果

優勝 日本亜鉛鋳チーム (1勝1分)

次勝 電源開発チーム (1勝1敗)

三位 九龍チーム (1敗1分)

なお、野球部では、六月二十七日県体の出場をかけて、日本亜鉛鋳チームと九龍チームが対戦した。

打倒日本亜鉛鋳に燃える九龍チームは、前半健闘し、1対1の接戦を演じたが、いま一步の決定打が出ず、またしても涙をのんだ。勝った日本亜鉛鋳チームは、投打に試合経験の豊富さを発揮し、県体の出場権を得た。



☆卓球大会

雪国のインドアスポーツとして盛んな卓球大会は、六月二十一日・二十二日の両日、村民体育館において午後七時より行われた。唯一のナイター大会として親しまれ、約40名の選手が、参加して行われ

た。

大会には、助役をはじめ、議長、教育長が出席され、練習を見てまわっては、むかしをなつかしんでおられた。

今大会の目玉としてとり入れられた混合ダブルスには、ハブニングが続出し、笑いと拍手が場内を包み、参加者一同、スポーツの楽しさの真髄を満喫しました。

結果

◎男子団体戦

優勝 中竜Aチーム

次勝 中竜Bチーム

◎女子団体戦

優勝 中竜Aチーム

次勝 中竜Bチーム

◎40才以上男子シングルス

優勝 東 宏高

次勝 黒崎輝彦

◎男子シングルス

優勝 宮崎義幸

次勝 岩井春信

◎女子シングルス

優勝 岩城栄子

次勝 前田笑子

◎混合ダブルス

優勝 東・岩城組

次勝 中上・宗信組

納涼大演奏会

生の演奏が聞きたいな！
この楽器はどんな音色かしら？
アンサンブルってなに？

こんな子ども達に、すばらしい演奏を聞かせてやりたい。

こうした願いをこめて、今回、次のおり演奏会を開催する運びになりました。

陽明中学校プラスバンド員八十余名による大編成バンドで、民謡あり、童謡あり、行進曲など、実に二時間におよぶ演奏をしていただくことになっていきます。

村民の皆さん多数のご来場をお待ちしています。

尚、計画は次のとおりです。

記

(一) 期日 ●七月三十一日(土)

午前十時から大納体育館

午後六時から朝日中央公民館

●八月一日(日)

午前中 小学生のトランペット指導

パレード演奏

お願い

両会場共、下足はビニール袋に入れて持つこと。

演奏中は静かに、終了後は拍手を忘れないこと。

幼小中学校の皆さんは、会場の指示通り、学校毎に並んでいくこと。

煙草は絶対すわないこと。

五十一年分所得税の予定納税額の納付と減額承認の手続きについて

七月は、所得税の予定納税第一期分の納税する月です。納税額は六月十五日までに税務署から通知されます。

第一期分と第二期分予定納税額は、前年分の所得金額から臨時的な所得の金額を除いて計算した、予定納税基準額(年額)の三分の一に当る金額です。予定納税基準額が五万円より少ない人は、予定納税をしなくてもよいことになっています。

税務署から通知される予定納税額は、前年の所得金額をもととして計算していますから、本年六月三十日現在の状況によって本年の所得を見積って計算した税額が、次のような事情のために、予定納税額の減額承認の申請をすることができます。

- 一、廃業、休業、転業、失業、などのために所得が減るとき
- 二、地震、風水害、火災などの災害、盗難や横領によって財産に損害を受けたため、所得が減ったり、雑損控除が受けられることとなったとき
- 三、納税者やその家族が病気になる多額の医療費がかかったため医療費控除が受けられることとなったとき

四、結婚、出生などのために配偶者控除や扶養控除が受けられることとなったとき

五、新たに、障害者、老年者(六十五才以上)寡婦又は勤労学生になったため、それぞれ控除が受けられることとなったとき

六、業況不振などのため、本年分の所得が前年の所得より相当少なくなる見込みであるとき

右記の理由で減額申請をしようとする人は、七月十五日までに「予定納税額の減額申請書」を税務署に出して下さい。申請用紙は税務署にあります。

税務署では、減額申請書が出される内容を確認して申請を認めるかどうか決め、その結果を書面で通知することになっています。

高志地区初優勝

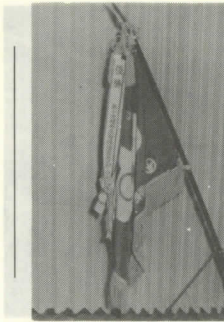
第14回福井県身体障害者スポーツ大会

第十四回、福井県身体障害者スポーツ大会が、去る六月十三日福井運動公園競技場において行われました。午前十時から開会式が始まり、

福井県知事の激励のことばに続き、武生市の大森選手が力強く選手宣誓。聴覚障害の百メートル競走を皮きりに各競技が開始されました。和泉村代表選手は、日ごろの鍛錬成果をいかんなく発揮され、優勝に大きく貢献した。

▽成績は次のとおりです。

- 優勝 高志地区(和泉、美山、永平寺、上志比、松岡)
- 二位 福井地区
- 三位 勝山地区



離婚後も婚姻中の氏(姓)を名づけること

ができます

このほど、民法等の一部を改正する法律が成立し、六月十五日から施行されました。これによると婚姻のとき氏を改めた人は、婚姻中に称していた氏を称することができます。

また、この法律施行前三か月以内(本年三月十五日以降)に離婚した人で既に婚姻前の氏にもどっている人も、本年九月十五日までに届出をすれば、婚姻中に称していた氏を再び称することができます。くわしいことは、和泉村役場窓口でお尋ねください。

水のシーズンです!!

お父さん お母さんへ

水遊びの楽しい季節になりました。お子さんに、次のことを守らせて下さい。

- 一、一人では、絶対に川へおよぎに行かないこと(プールで遊ばせて下さい)
- 二、ダムでは、絶対およぎないこと
- 三、雨が降って来たら、すぐに川からあがること(ダムを越流して来る水で流されます)

さあどうぞ ゆっくりズムが 身を守る 飲んだら乗らない 乗るなら飲まない 飲ませない

人のうごき

- △人のうごき 赤ちゃん誕生
 - 上大納 池田哲也 義則||長男
 - 朝日 滝沢亜矢乃 貢||長女
- ▽死亡
 - 下山 吉しず 七〇才
 - 朝日 田中政雄 六一才



水の

シーズンは 子どもの水の事故から守りましょう



滝沢亜矢乃ちゃん



池田哲也ちゃん

れんNo99 かん かん